EPSON

CPSユーティリティ

取扱説明書

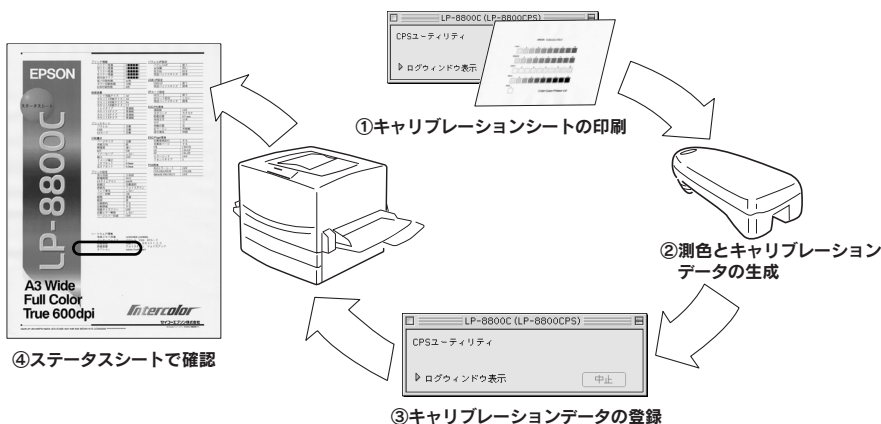
このCPSユーティリティは、キャリブレーションデータの転送とプリンタへの登録を行うためのユーティリティです。キャリブレーションデータは、オプションのEPSONカラーキャリブレータPSCCを使用して生成します。

オプションのEPSONカラーキャリブレータPSCCを使用するには、PostScript3 Utility CD-ROMに収録されているPrinter Calibratorを本書の手順に従ってコンピュータにインストールしてください。

LP-8800CPSでお使いいただく場合、オプションのEPSONカラーキャリブレータPSCCに同梱されているユーティリティ（Printer Calibrator、Profile Updater、CS-Calculator）は使用できません。また、カラーキャリブレータに添付の取扱説明書は、カラーキャリブレータ本体の使用方法とPrinter Calibratorの操作方法のみご覧ください。

4021351-00

CPS ユーティリティについて

CPS ユーティリティは、カラーキャリブレータ（測色機）を使用して生成したキャリブレーションデータをプリンタに転送、登録するためのユーティリティです。

キャリブレーションデータを生成、登録することにより、同じプリンタを複数台使用している場合、色の個体差を補正し、複数のプリンタで近似した色合いの印刷が可能になります。

ポイント

CPS ユーティリティを起動して、本機が使用できる機能は、キャリブレーション関連の機能とダウンロード機能のみです。共有フォルダ機能などその他の機能は、使用することができません。

インストール方法

システム環境

Macintosh

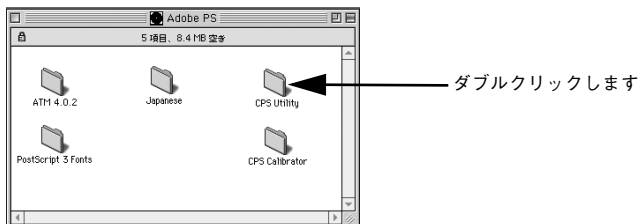
システムソフトウェア	Mac OS 8.6 ～9.x
コンピュータ	Apple Power Macintosh シリーズ
メモリ空き容量	最小 1MB（推奨 2MB）
ハードディスク空き容量	10MB 以上の空き容量
接続方法	Ethernet 接続

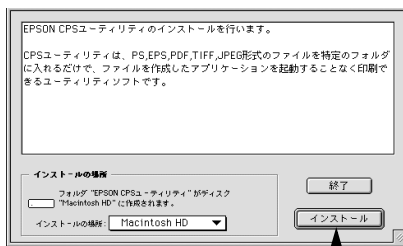
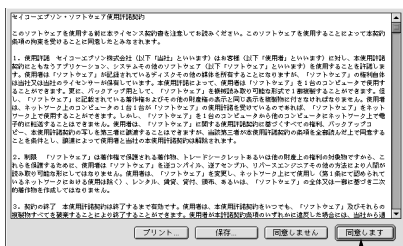
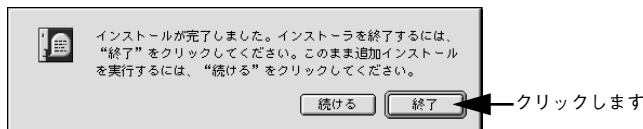
Windows

システムソフトウェア	Windows 95/98/Me/NT4.0/2000/XP
メモリ空き容量	最小 64MB
ハードディスク空き容量	10MB 以上の空き容量
接続方法	パラレル接続 /USB 接続 / ネットワーク接続

Macintosh でのインストール

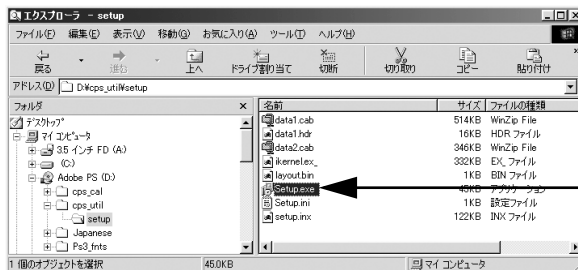
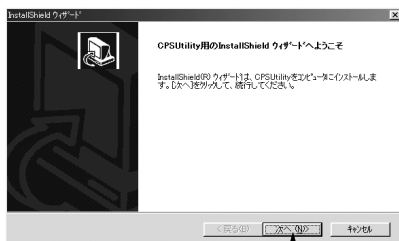
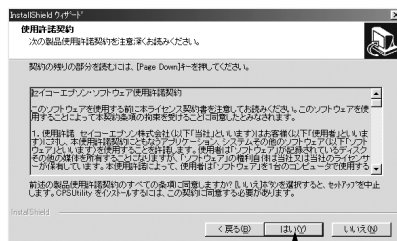
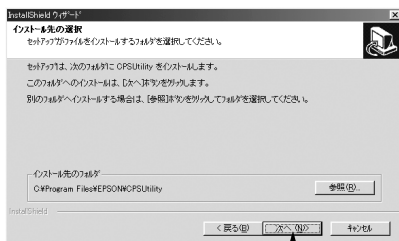
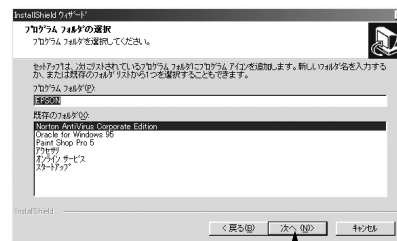
1. PostScript3 Utility CD-ROM を Macintosh にセットします。

2. [CPS Utility] フォルダをダブルクリックして開きます。

3. [CPS ユーティリティ インストーラ] アイコンをダブルクリックします。

4. 使用許諾契約書が表示されます。内容を確認してから [同意します] ボタンをクリックして、[インストール] ボタンをクリックします。

5. [終了] ボタンをクリックします。

以上で、CPS ユーティリティのインストールは終了です。

Windows でのインストール

1. PostScript3 Utility CD-ROM をコンピュータにセットします。

2. エクスプローラなどで CD-ROM ドライブ内の［CPS_util］-［Setup］フォルダを開き、［SETUP.exe］をダブルクリックします。

3. ［次へ］ボタンをクリックすると、使用許諾契約書が表示されます。内容を確認してから［はい］ボタンをクリックします。

4. ［次へ］ボタンをクリックします。

5 ［完了］ボタンをクリックします。

以上で、CPS ユーティリティのインストールは終了です。

CPS ユーティリティの起動と終了

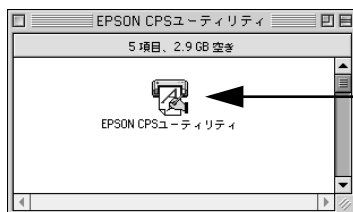
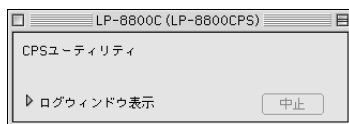
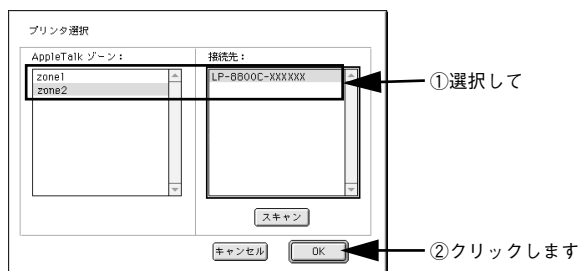
Macintosh

起動方法

1. **プリンタの電源をオンにして印刷可能な状態にします。**

ポイント

CPS ユーティリティを使用できる接続方法は Ethernet 接続のみです。

2. **［CPS ユーティリティ］アイコンをダブルクリックして起動します。**
［CPS ユーティリティ］アイコンは、インストール時に指定したハードディスク内の［EPSON CPS ユーティリティ］フォルダ内にあります。

3. **使用するプリンタを選択して、［OK］ボタンをクリックします。**
［CPS ユーティリティ］ウィンドウが開きます。

ポイント

- 接続先に使用するプリンタが表示されない場合は、プリンタの接続状態と印刷可能な状態になっているかを確認して、［スキャン］ボタンをクリックしてください。
- 初めてCPSユーティリティを起動した場合は、必ずプリンタを選択してください。2回目以降の起動時は、プリンタを再度選択する必要はありません。

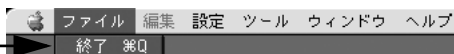
4 ［ツール］メニューの［キャリブレーション］を選択します。

ポイント

［ツール］メニューの［ダウンロード］をクリックして、PSファイルを選択すると印刷することができます。

以上で、CPSユーティリティの起動は終了です。

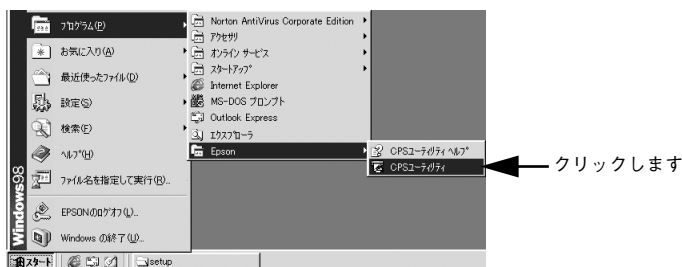
終了方法

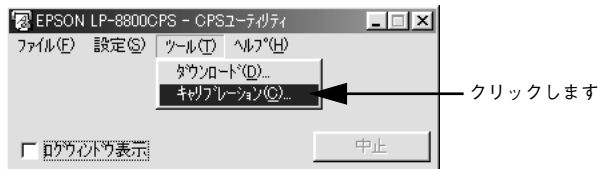
［ファイル］メニューの［終了］をクリックします。

Windows

ユーティリティを起動するコンピュータに、LP-8800CPS プリンタドライバがインストールされている必要があります。

起動方法

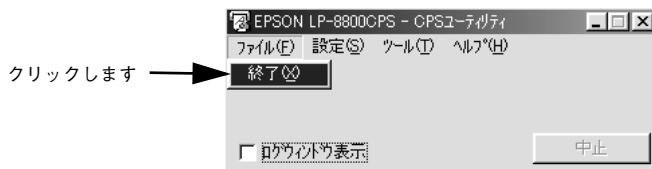
1. プリンタの電源をオンにして印刷可能な状態にします。

2. ［スタート］-［プログラム］-［EPSON］-［CPS ユーティリティ］をクリックして起動します。

3. 使用するプリンタを選択して、［OK］ボタンをクリックします。
［CPS ユーティリティ］画面が表示されます。

4 ［ツール］メニューの［キャリブレーション］を選択します。

［ツール］メニューの［ダウンロード］をクリックして、PS ファイルを選択すると印刷することができます。

以上で、CPS ユーティリティの起動は終了です。

終了方法

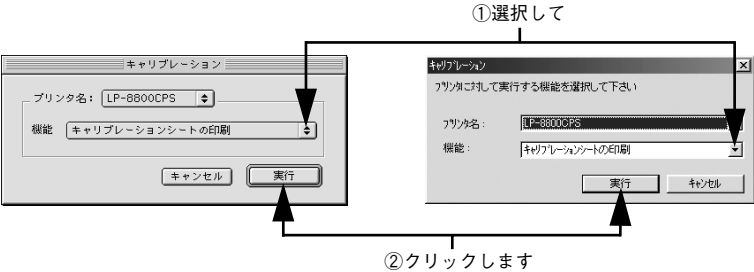
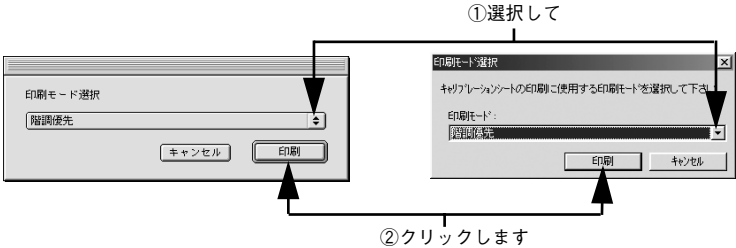
［ファイル］メニューの［終了］をクリックします。

キャリブレーションデータの登録

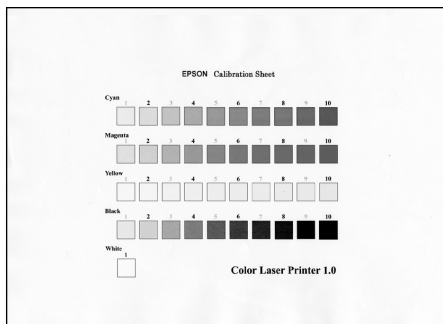
キャリブレーションシートの印刷

カラーキャリブレータで測色するためのキャリブレーションシートを印刷します。

キャリブレーションシートの印刷は以下のような場合に行います。

- プリンタを初めてセットアップする場合
- プリンタを修理した場合
- プリンタを長期間使用しなかった場合
- 複数のシステムで安定した印刷を行う場合

1. 印刷するプリンタが選択されていることを確認してから、［機能］メニューで［キャリブレーションシートの印刷］を選択して、［実行］ボタンをクリックします。

2. ［印刷モード］メニューでキャリブレーションデータを作成したい印刷モードを選択して、［印刷］ボタンをクリックします。

階調優先	写真などの連続調画像を正確な色で出力したい場合に選択します。
解像度優先	文字やラインアートなど、細い線や模様のあるデータをくっきり出力したい場合に選択します。

キャリブレーションシートが印刷されます。

以上で、キャリブレーションシートの印刷は終了です。

測色とキャリブレーションデータの作成

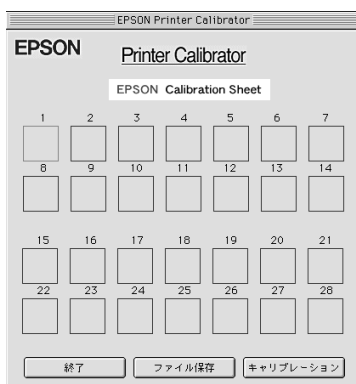
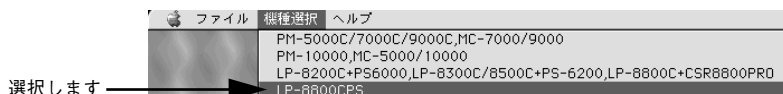
オプションの EPSON カラーキャリブレータ PSCC を使用して、キャリブレーションシートを測色します。測色とキャリブレーションデータ作成の手順は、以下の通りです。

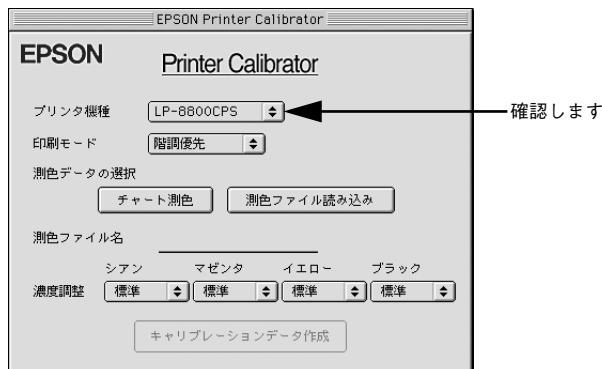
- オプションのEPSON カラーキャリブレータ PSCC で測色したデータをもとにキャリブレーションデータを作成します。カラーキャリブレータ本体の使用方法、Printer Calibrator の操作方法はカラーキャリブレータに添付の取扱説明書をご覧ください。
- LP-8800CPS でお使いいただく場合、オプションの EPSON カラーキャリブレータ PSCC に同梱されているユーティリティ（Printer Calibrator、Profile Updater、CS-Calculator）は使用できません。PostScript3 Utility CD-ROM に収録されている PrinterCalibrator のみお使いいただけます。

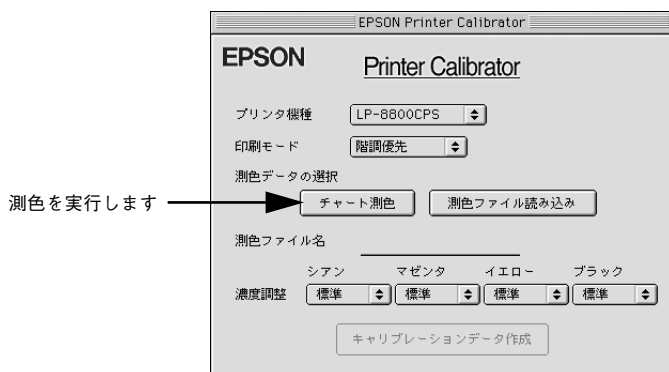
1. **Printer Calibrator をインストールします。**

Macintosh の場合は［CPS Calibrator］-［Color Calibrator］-［Installer］アイコンをダブルクリックします。
Windows の場合は［cps_cal］-［Color Calibrator］-［SETUP.EXE］アイコンをダブルクリックします。

Printer Calibrator と同時にインストールされる Profile Updater は、LP-8800CPS では使用できません。

2. **Printer Calibrator を起動します。**

3. **［機種選択］から［LP-8800CPS］を選択します。**

4 確認画面が表示されたら、[OK] ボタンをクリックします。

5 [プリンタ機種] で [LP-8800CPS] が選択されていることを確認します。

6 [チャート測色] ボタンをクリックして、先ほど印刷したキャリブレーションシートを測色します。

[測色ファイル読み込み] ボタンをクリックすると、以前に生成したキャリブレーションデータを読み込むこともできます。

7 必要に応じて、濃度補正を行います。

8 [キャリブレーションデータ作成] ボタンをクリックして、キャリブレーションデータを生成します。

以上で、測色とキャリブレーションデータの作成は終了です。

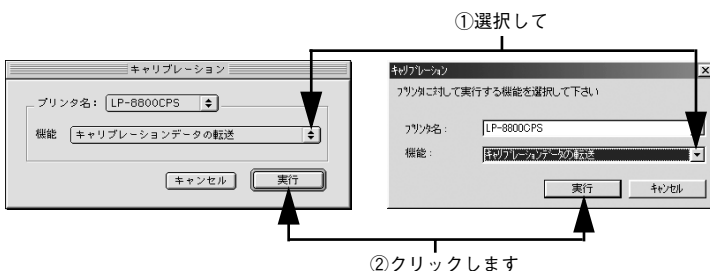
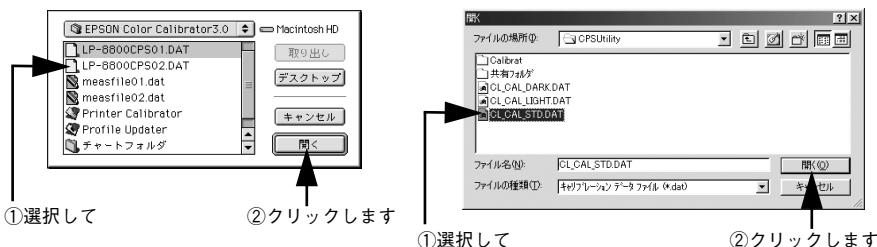
キャリブレーションデータの転送と登録

作成されたキャリブレーションデータをプリンタに転送して、登録します。

CPS ユーティリティが起動していない場合は、起動してください。
本書 7 ページ「CPS ユーティリティの起動と終了」

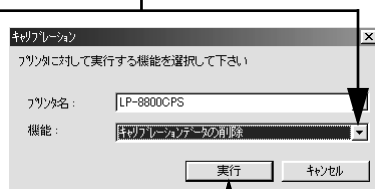
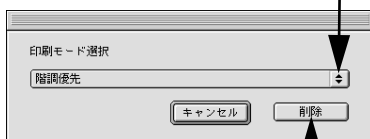
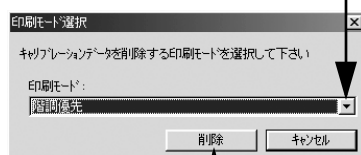
キャリブレーションデータの登録

プリンタにキャリブレーションデータを登録するには、以下の手順に従ってください。

1. 印刷するプリンタが選択されていることを確認してから、［機能］メニューで［キャリブレーションデータの転送］を選択して、［実行］ボタンをクリックします。

2. 転送するキャリブレーションデータを選択して、［開く］ボタンをクリックします。

これで、プリンタにキャリブレーションデータが登録されました。

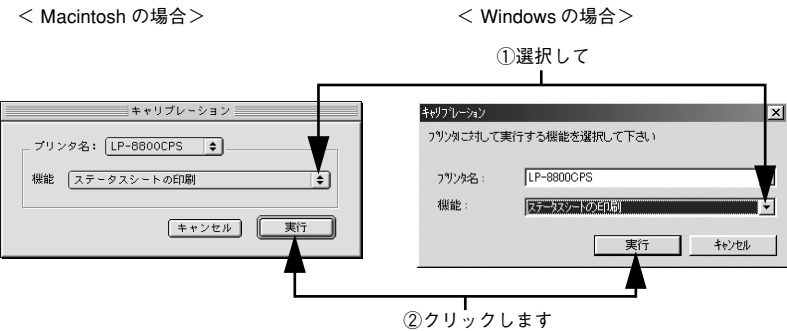
キャリブレーションデータの削除

プリンタに登録したキャリブレーションデータを削除するには、以下の手順に従ってください。

1. **印刷するプリンタが選択されていることを確認してから、［機能］メニューで［キャリブレーションデータの削除］を選択して、［実行］ボタンをクリックします。**

2. **削除するキャリブレーションデータの印刷モード選択して、［削除］ボタンをクリックします。**

これで、キャリブレーションデータが削除されました。

登録したキャリブレーションデータの確認

プリンタに登録されているキャリブレーションデータを確認することができます。

1 **印刷するプリンタが選択されていることを確認してから、［機能］メニューで［ステータスシートの印刷］を選択して、［実行］ボタンをクリックします。**

ステータスシートは、プリンタ本体の操作パネル上の［設定実行］スイッチを 2 回押しても印刷できます。

2 **ステータスシートにキャリブレーションデータ情報が印刷されているかを確認します。**

ステータスシートの［カラーキャリブレーション］の項目を確認してください。

G600	階調優先スクリーン用のキャリブレーションデータ情報です。
D600	解像度優先スクリーン用のキャリブレーションデータ情報です。

ステータスシートに印刷されるカラーキャリブレーションの日時情報は、Printer Calibrator でキャリブレーションデータを作成した日時です。

以上で、キャリブレーションデータの登録と確認は終了です。

ご注意

(1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
(2) 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
(3) 本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたらご連絡ください。
(4) 運用した結果の影響については、(3)項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
(5) 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
(6) エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理等は有償で行います。